



柿の木

平成29年1月20日
花と緑と思いやりひとみ輝く二小の子
▽思いやりのある子ども
▽進んで学ぶ子ども
▽力いっぱい活動する子ども

<http://www2.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=0710118>

(ホームページからも「柿の木」がご覧いただけます。)

文責 齋藤 和代

健康な毎日を

今週は、寒い日が続きました。朝、氷点下の通学路を子どもたちは元気に集団登校してきました。雪が積もっていたり、滑るところがあったりしましたが、慎重に、時には自然の不思議さにもふれながらがんばりました。

3学期になってから、欠席や出席停止の児童が大変少なくなりました。2学期末に胃腸炎が流行したことがありましたが、今のところ流行とまではなっていません。インフルエンザも流行していません。

まだまだ油断はできませんが、毎日歩くことやなわとびなどで体を鍛えていることで、自然と体力が付いているように思います。習慣として学校生活では、うがい・手洗いをしている姿をよく見ます。1年生では、お茶でうがいすることを続けています。

継続は力という言葉がありますが、実感できるこの頃です。良い習慣をぜひ続けてほしいと思います。

併せて、引き続き「早寝・早起き・朝ごはん」も、継続させていきたいと思います。



通学路の安全確保

12月にもお伝えしましたが、安積二小の抱える通学路の危険箇所である通称「ころがり坂」に関する会議を受けて、樹木がある所の地権者の方と、行政センターの方と共に直接お話しすることができました。子どもたちの安全確保にご協力いただけるというお話を得ることができました。

今後、オオスズメバチが集まっていた木を中心に、危険な樹木を取り除く計画が進行します。子どもたちの安全確保のために、知恵を絞っていきます。

注意しました

雪が降り積もると、子どもたちは大喜び。休み時間ともなると、大勢の子どもたちが校庭に出て、雪だるまを作ったり、雪玉合戦をしたり。我を忘れて遊びに没頭しています。美しさにふれたり、いろいろな形になる面白さを感じたり、冷たさを実感したり・・・

五感で楽しむ子どもたちですが、ちょっと待って。雪玉を口に入れていました。大震災から6年になろうとしていて、除染も進み、本校の校庭も昨年度のパイロット輸送でさらに線量も低下していますが、口に入れてはいけないと注意しました。

郡山市は、子どもの安全を確保するために、毎日の給食全部と、今後使用予定の抽出した食材の検査をしています。万が一基準値を超えることがあれば、すぐ市へ連絡することになっています。現在、測定中に基準値を超えるような事態はありませんが、口から入るものについての安全は、今後も十分気をつけていきたいと思えます。



週の予定

月 日	曜日	行 事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1月23日	月	○児童集会(2年生の発表) ○新入学児童事前打ち合わせ (学校→各幼稚園・保育所へ) ○補助員白岩先生来校	5	5	5	5	5	5
24日	火	○B日程	5	5	5	6	6	6
25日	水	○クラブ活動(最終) ○補助員白岩先生来校	5	5	5	6	6	6
26日	木	○B日程 ○集金日 ○スクールカウンセラーさん来校	5	5	5	5	5	5
27日	金	○租税教室6年生 ○ジェームズ先生来校 6の2, 2の1, 5年生 ○市小中学校書き初め展	4	5	5	5	5	5
28日	土	○週休日	・	・	・	・	・	・
29日	日	○週休日 ○安積地区明るいまちづくり市民 新年会	・	・	・	・	・	・